発足当初からUNIVASが提供に取り組む 事業概要(予定)

発足当初からUNIVASが提供に取り組む事業概要(予定)

学業充実

- ○「学修機会確保に関する優秀取組賞」等の表彰を実施します。
- 入学前教育の推奨プログラムを提示するとともに、各大学におけるプログラム策定を支援します。
- 学事日程や大会日程を集約したUNIVASカレンダーを策定します。
- 学業基準の導入可能性を検討するための実証事業を行います。

安全安心

- ○暴力・体罰、ハラスメント等に関する相談窓口をUNIVASに設置し、事案の解決に協力します。
- 指導者の意識向上のための指導者研修を各地域で実施します。
- ○全国で開催されている大会に医師等を派遣(約400日相当)します。
- ○全ての競技に共通する安全・安心のルールをガイドラインとして策定・普及します。

事業マーケティング

- UNIVAS公式サイトにおいて、地区大会も含めた約600試合の映像配信を行います。
- ○ポイント制を用いた競技横断的大学対抗戦を開催します。
- 地区大会における大会運営への助成を行います。
- ○「スポーツマンシップ賞」、「スポーツ統括部局/SA賞」等の表彰を実施します。
- ○大学における学内整備のための手引書を策定します。

学業充実

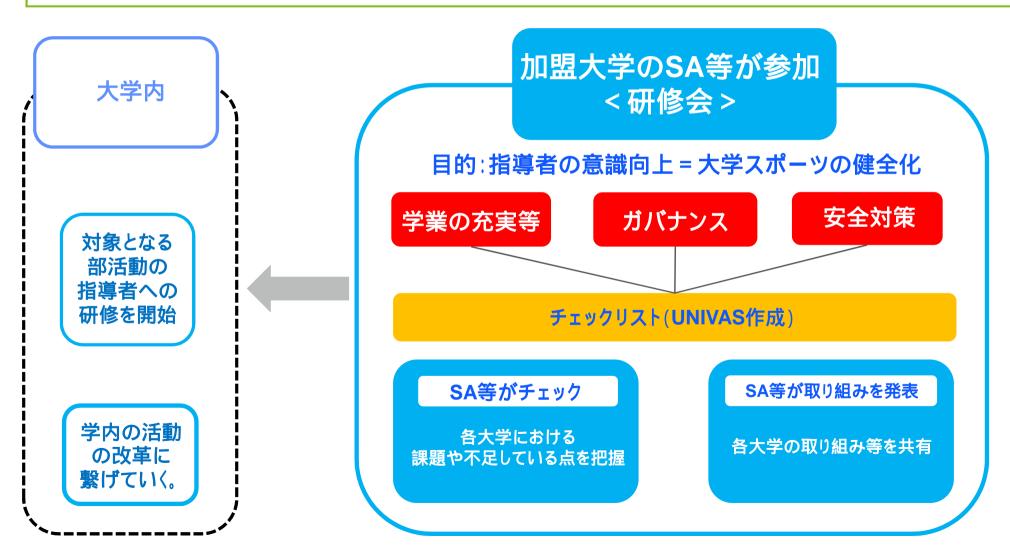
運動部学生への勉学・学修への動機付けのため、UNIVASが表彰制度を実施します。

設立当初から実施する表彰項目(案)

#	表彰項目案	内容	表彰対象者	理念との関連
1	学修機会確保に関する優秀取組賞 (Academic Opportunity Award)	学修機会の確保に関する先進的取組事例を表彰	大学(統括部局)· 指導者·競技団体	学修機会確保
2	学業・スポーツ両立学生賞 (Best Scholar-Athlete Award)	文武両道を実践する模範となる運動部学生を表彰 (競技成績上位+GPAや履修単位数の基準)	学生個人	成績管理·対策 動機付け
3	成績管理・対策に関する優秀取組賞 (Academic Support Award)	成績管理・対策に関する先進的取組事例を表彰	大学(統括部局)	成績管理·対策 動機付け
4	OB·OG賞 (Great Alumni Award)	社会で現役運動部学生の模範となるようなキャリアを形成して いるOB・OGを表彰	OB∙OG	キャリア支援
5	安全確保に関する優秀取組賞 (Safety Award)	安全対策に関する先進的取組事例を表彰	大学(統括部局)· 指導者·競技団体	競技の安全性保障
6	指導者賞 (Best Coaches Award)	人材育成や競技力向上の面で優れた取組みや実績を残した 指導者を表彰	指導者	人材育成 競技力向上
7	スポーツマンシップ賞 (Sportsmanship Award)	スポーツマンシップあふれる模範となるプレー・取組みを表彰	運動部 · 学生個人	スポーツマンシップ 浸透
8	競技横断的大学対抗戦表彰 (College of the Year)	競技横断的大学対抗戦における年間総合ポイント上位の大 学を表彰	大学	大会·競技活性化 競技力向上
9	優秀選手・チーム賞 (Sportsperson of the Year)	年間通じて卓越した競技成績を残した運動部および運動部学 生個人を表彰	運動部 · 学生個人	大会·競技活性化 競技力向上
10	大会プロモーションに関する優秀取組賞 (Best Promotion Award / Best Idea Award)	大会・競技の普及や活性化、集客・応援促進のための大会プロモーションに関する優良取組事例を表彰	競技団体·大学(統括 部局)·運動部	大会·競技活性化 競技力向上
11	スポーツ統括部局/SA賞 (Athletic Department Award / Contribution Award)	地域・社会貢献活動、会計の透明性確保、スポンサーとの連携、試合情報の管理・発信、キャリア支援等大学スポーツ振興に向けた各種の優良取組事例を表彰	大学(AD局) SA個人	ガバナンス強化 コミュニティ活性化 地域・社会貢献

指導者研修

- UNIVASが、大学スポーツの現代的課題への意識向上に資する研修会を実施します。
- 研修会では、指導者の意識向上のために行うべき取組について協議し、また、学内の課題を確認するためのチェックリストによる自己点検を行うことで、指導者の質の向上に寄与します。



入学前教育

- UNIVASは、入学前教育のステージに合わせた教育プログラムのひな形を提供します。
- 各大学において入学前教育プログラムを策定する際に、策定の支援をします。

UNIVASが考える入学前教育(案)

アドバンスドプログラム

目的:アスリート教育の導入

目標:1)スポーツを科学的に捉えることができる。 2)スポーツを科学的に学修する準備ができる。

運動部学生プログラム

目的:スポーツの教育と運動部学生の理解

目標:1)スポーツを理解した行動ができる。 2)運動部学生としての準備ができる。

ベーシックプログラム

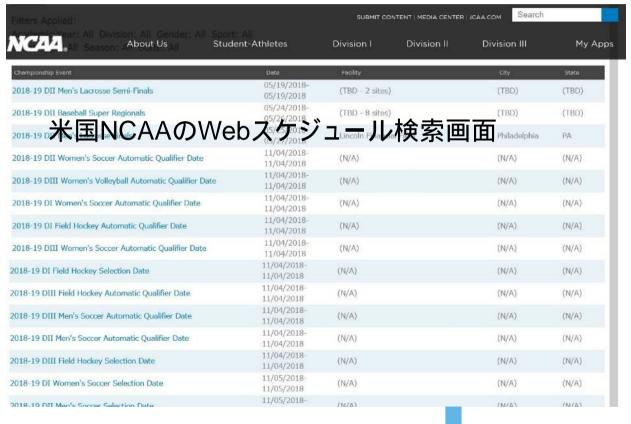
目的:大学教育の理解

目標:1)高等教育と大学での学びが理解できる。 2)大学生活の準備ができる。 3)キャリアの入り口であることを理解できる。

UNIVASカレンダー

- 大会日程を確認できるカレンダーを公表し、学事日程を競技団体と共有します。
- 将来的に、学生が抱える「欠席による学業への不安」を軽減することに寄与します。

UNIVASカレンダー(イメージ)



大会日程を集約した紙面版・WEB版のカレンダーを作成し、いつでも会員が検索できるようにします。



学業基準

- 学業とスポーツに励む卓越した人材を輩出するため、学生アスリートが習得すべき学業の基準 を提案します。
- 詳細な制度設計については、実証事業で可能性を検討します。

2019年4月~

2022年4月~

2019年度については、限定した数大学のみで実証実験

学業基準設定のための 実証事業 学業基準に基づく出場制限の実施 及びこれに伴う体制構築 (情報提供、意思決定プロセスの整備)

2022年3月までば、実証期間として 加盟大学・競技団体の協力を得ながら 基準案や運用規程を定めます。

<成績基準案>

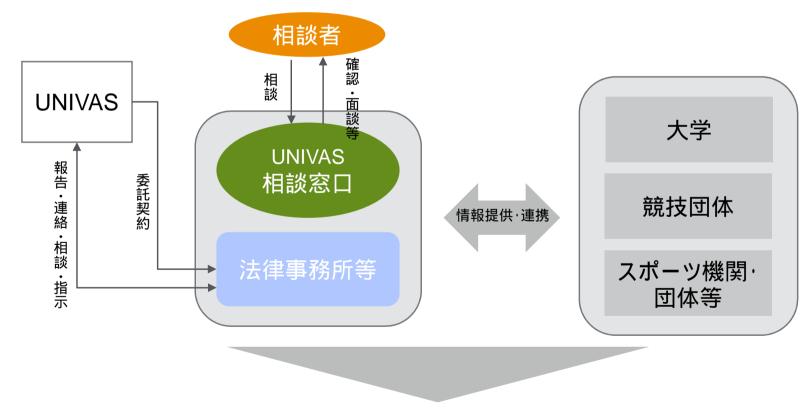
	取得すべき 単位数 (基準)	勧告対象となる 取得単位数	出場停止となる 取得単位数
2年開始時	25単位	24~20単位	19単位以下
3年開始時	60単位	59~50単位	49単位以下
4年開始時	90単位	89~80単位	79単位以下

相談窓口の設置

- ・相談窓口の設置により、パワハラ等の問題事案の迅速な解決を図ります。
- ·UNIVASは、加盟大学·加盟競技団体と連携·協力しつつ、事実確認、問題解決等に当たります。

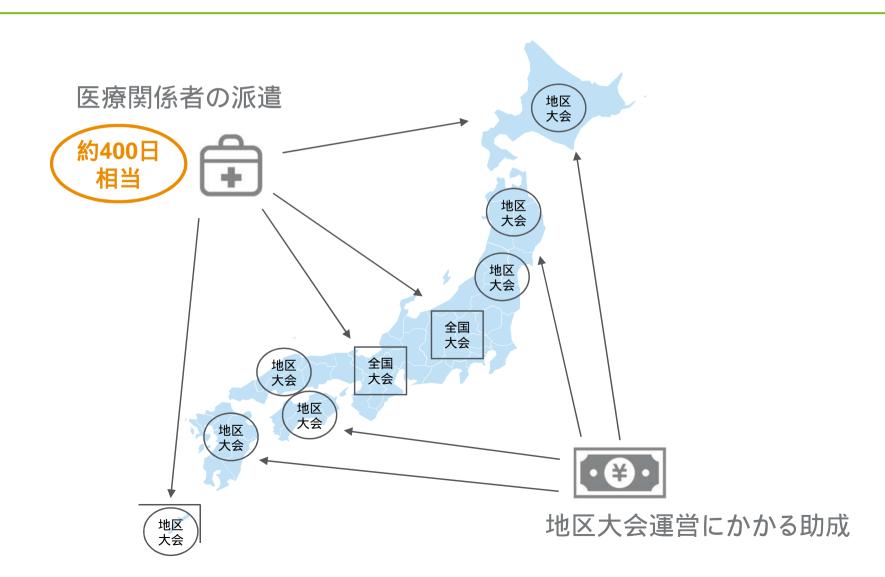
UNIVASにおける相談窓口のフロー図(イメージ)

*個人情報保護に配慮しながら、迅速・的確な問題解決への支援を行なうため、大学等と連携



UNIVAS、加盟団体、法律事務所等が協力して問題を解決

- UNIVASに加盟する競技団体が開催する全国大会や地区大会に医師等を派遣することで、学生の安全安心を確保します。
- UNIVASに加盟する競技団体が開催する地区大会の運営費用の一部をUNIVASが負担します。



安全・安心のガイドライン

• 全ての競技に共通する安全·安心のガイドラインを策定することで、安心で、安全な大学スポーツを確保するために必要な知識を共有します。

UNIVASが考える安全安心ガイドライン(案)

区分	項目 SAMPLE
1.全般事項	・ガイドラインの位置付け・組織体制・重大事故の要因と発生のメカニズム・指導者の責任と安全配慮義務・安全安心のための体制確保
2.個別事項	·頭部(予防策と事後の対処) ·頸部(予防策と事後の対処) ·熱中症(予防策と事後の対処) ·心疾患(予防策と事後の対処)
3 . 装具	・装備品の効用と適切な使用・ヘルメット、ヘッドガード・マウスガード
4.施設、設備、環境の安全点検	·施設、設備の安全点検 ·医療機関との連携 ·適切な連絡経路の確保 ·AEDの設置 ·WBGTの設置

映像配信

- UNIVAS公式サイトにおいて、地区大会を含めた約600試合のライブ配信や、企画動画コンテンツの配信を行います。
- 競技のインターネット配信を通じて、大学や競技の知名度を上げることができます。

配信コンテンツ(案)

ライブ配信(試合映像)

各競技の試合のライブ配信を実施。年間600試合程度の試合映像を制作配信

企画動画コンテンツ(密着ドキュメンタリーなど)

各大学の注目アスリートの密着ドキュメンタリーなど、企画動画コンテンツを制作配信

< PC画面イメージ >



< スマホブラウザイメージ >



画面はあくまでイメージです。 試合のライブ配信については、UNIVAS公式ホームページだけでなく、 学生スポーツに実績のあるSPORTSBULL他、優良スポーツ関連サイトでも配信していく予定。

競技横断的大学対抗戦

- 各競技団体で開催されている既存の大会の枠組はそのままに、競技成績に応じたポイントを 付与することで、競技横断的な大学対抗戦を実施します。
- 大学のブランディング、既存大会の注目による競技の普及などの効果も期待できます。

競技横断的大学対抗戦の開催イメージ

	順位	年間総合 ポイント	競技a	競技b	競技c	競技d	• • •	• • •
A大学 🕎	1	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
B大学	2	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
C大学	3	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
D大学	4	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
E大学	5	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt	XXX pt		
	/							
	年間総合ポイントでランキング				競技毎に競技	支着に応じて が	ピイントを付与	

- 総合的なスポーツ力を評価
- 国立·私立等の形態や学生·競技部数等など 複数のカテゴリーによるランキングも検討

競技横断的であるため、学生に対し自らが所属 する競技部以外の競技に対しても関心を喚起

学内整備のための手引書

- 大学におけるアスレチックデパートメント設置やスポーツアドミニストレーター配置に係る手引書 を策定します。
- 各大学内で実施すべき事柄や備えるべき機能が明確になり、大学スポーツの推進に向けた体制の構築が促進されます。

学内整備のための手引書(案)

SAMPLE

- 第1章 AD局の必要性
 - 1.AD局とは
 - 2.AD局設置による効果
- 第2章 AD局の役割
 - 1. 学内スポーツのガバナンス
 - 2.学業の充実
 - 3.安全・安心な環境の整備
 - 4.事業・マーケティング
- 第3章 AD局の組織整備
 - 1.AD局の設置
 - 2.SAの配置

加盟大学・加盟競技団体が2019年度より実施する事項

UNI

VAS

事務手続

■UNIVASと情報等をやりとりする窓口の設置

現状把握に関する依頼事項

■運動部学生及び指導者の 実態把握及び名簿作成

情報提供に関する依頼事項

■表彰及び競技横断的大学対抗戦に関する情報 (競技成績·競技者数等)の共有

> ■大会日程及び学事日程(授業期間及び 試験期間等)にかかる情報共有

ルールの遵守・策定に関する依頼事項

- ■UNIVAS安全安心ガイドラインの遵守
- ■UNIVAS研修会(指導者向け等)への参加
- ■UNIVASに届いた相談事項の解決に向けた協力